

子 おたり 小谷小学校×小笠東小学校 交流会 子どもたちの笑顔が広げる、友好の輪



7月16日、市と友好都市協定を結んでいる長野県小谷村の小谷小学校5年生15人が菊川市を訪れ、小笠東小学校5年生29人と交流しました。両校児童は、事前にオンラインで顔を合わせていて、今回の対面交流ではすぐに打ち解け、親交を深めることができました。

初めに、小笠東小学校が企画した、校舎内のさまざまな場所を巡り、謎を解く「校内謎解きラリー」を実施。両校混合でグループを作り、互いに意見を出し合いながら謎を解き明かしました。続いて、小谷小学校が企画した、学校紹介の動画と小谷村クイズを実施。両校児童は、お互いのまちや学校の良いところを共有するとともに、交流を楽しみました。

会の最後に、市公式マスコットキャラクター「きくのん」と「茶ラリーマン」が登場し、全員で記念撮影をして楽しい交流の時間を締めくくりました。

- 1 小谷小学校児童を迎え入れる小笠東小学校児童
- 2～4 両校が企画した内容を実施
- 5 きくのん・茶ラリーマンと一緒に記念撮影

日 外国籍の子どもたちが風物詩を体験 本の夏をみんなで楽しもう

7月17日、ひらかわ会館で外国籍の子どもたちが日本の夏の風物詩を体験しました。市内に住む外国籍の子どもに、日本人との交流を身近に感じてもらい、日本の文化を楽しんでもらおうと青少年健全育成平川支部が開催している恒例行事。子どもたちは流しソーメンを上手にすくいあげたり、目隠しをしてスイカ割りをしたりと、日本ならではの体験に挑戦しました。笑顔と歓声があふれる中、異なる文化の子どもから大人までが一緒に楽しい時間を過ごしました。



1 スイカ割りに挑戦 2 上手にすくってお腹いっぱい！

ゴ 親子スナッグゴルフ体験 ゴルフで深まる親子の絆

7月12日、菊川カントリークラブで「親子スナッグゴルフ体験」が開催されました。スポーツをする子どもが減少する中、子どもたちに頭や体を使いスポーツをする楽しさを体感してもらうことを目的にNPO法人スポーツ・フューチャーが企画。親子36人が参加し、プロゴルファー3人の指導の下、クラブの握り方からラウンドまでを体験しました。参加者のほとんどがゴルフ初体験でしたが、丁寧な指導で徐々に上達。親子で楽しみながら、絆を深めるひとときとなりました。



1 プロゴルファーから直接指導 2 元気にフルスイング！